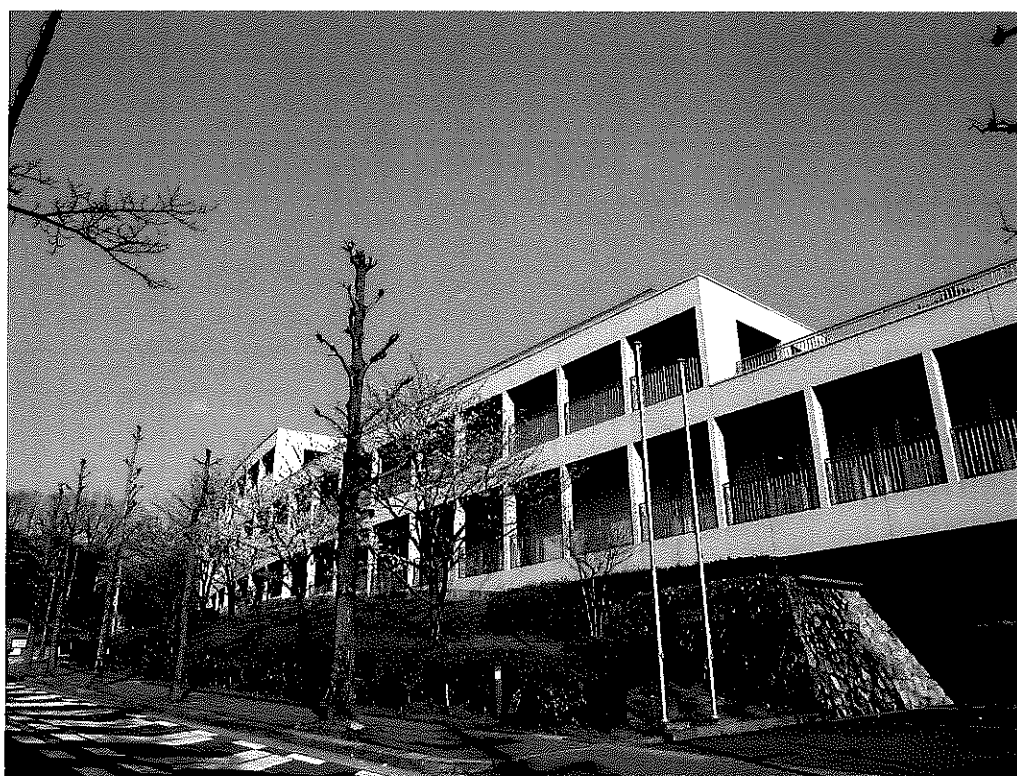


令和2年度事業計画



社会福祉法人 昌壽会

豊中グリーンヒル

令和2年度事業計画

社会福祉法人 昌壽会
豊中グリーンヒル

1. 経営事業

(1) 一種社会福祉事業

(イ) 介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム豊中グリーンヒル

(2) 第二種社会福祉事業

(イ) 通所介護事業 豊中グリーンヒルデイサービスセンター

(ロ) 短期入所生活介護事業 特別養護老人ホーム豊中グリーンヒル

(ハ) 訪問介護事業 豊中グリーンヒルヘルパーステーション

(ニ) 在宅介護支援事業 豊中グリーンヒル在宅介護支援センター

(ホ) 居宅介護支援事業 豊中グリーンヒル居宅介護支援センター

(ヘ) 生計困難者に対する支援相談事業 社会貢献事業

2. 経営理念

社会福祉法人昌壽会の理念

人のやさしさと温かさをもとめて

3. 令和2年度 基本方針

- ・ 平成31年度の実績に合わせた人員配置を行います。
- ・ 『利用者様のために』を第一に考え、ご要望に対してきめ細かい配慮を行います。
- ・ 常に健全かつ活力あるサービスに努めると共に、質の高い介護・医療・看護・福祉サービスを地域の皆様に提供します。
- ・ 親切・明朗・優しさをもって全ての人に接します。
- ・ 新しい介護知識・技術、機械化の習得に努力します。
- ・ 職員の親睦・交流を深めるとともに、切磋琢磨を怠らず、進んで研修・研究に努め、社会の発展に応じた広い視野をもって対応します。
- ・ 「生活困窮者自立支援法」に沿った社会福祉法人に求められる事業を提供します。
- ・ 地域福祉活動へ積極的に参加します。
- ・ 職員の確保、定着できる職場環境を整えます(外国人介護士の受入れ)。

4. 事業計画

経営基盤の強化、福祉施設の機能充実と健全な施設運営、人材確保・育成・定着などに向けた活動を展開していきます。社会の変化にともない、我われ社会福祉法人に求められる姿勢も変化しているように思われます。このような中、地域貢献活動の具体的な試みを検討し地域共生社会の実現に向けての取り組みとして施設が地域の一員としての存在が大事で、「ひとりぼっちをつくらない」絆や繋がりが薄くなった社会、無縁社会を無くすことです。我々自身が自発的な意識を持ち同じ志を持つ事で地域住民の暮らしのなかから想いや願いを連帯して形にする事が大切であります。制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えることが前提で地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』繋がることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会改革を職員目標とし、地域、施設が一体化することを基本コンセプトとし2年度は実行に移していきます。

(1) 在宅・居住系サービスの機能強化

- ・ 高齢者の自立支援に資するサービスの重点化
- ・ 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ・ 要介護度が高い高齢者への対応強化(吸引、経管栄養対応)
- ・ 制度、分野ごとの「縦割り」では解決できない課題の存在

(2) 地域における公益的な活動への取り組みの推進

- ・ 地域福祉活動への積極的な参加(地域向け研修会、講座の実施)
- ・ 施設に求められる機能(在宅復帰、要介護度が高い高齢者や医療ニーズの高い高齢者への対応)に応じたサービス提供の強化
- ・ 「生活困窮者自立支援法」と社会貢献活動の取り組みの実施
- ・ 社会的孤立、社会的排除への対応(ひとりぼっちをつくらない)

(3) 認知症に相応しいサービス提供

- ・ 認知症対応の推進
- ・ 地域の住民が役割を持ち支え合いながら自分らしく活躍できる地域コミュニティーの仕組みの構築

(4) 医療と介護の役割分担・連携強化

- ・ 在宅生活時の医療機能の強化に資するサービスの充実
- ・ 医療ニーズの対応強化
- ・ 入院退院時における医療機関と介護事業所との連携促進

(5) 人材の確保と育成の増強

- ・ 人材育成と支援に関する研修会の実施
- ・ 介護職員の処遇改善とキャリアパス確立

今後益々介護サービス需要が増大する中で、医療ニーズを担う介護人材の確保、指導が大きな課題となる。(外国人介護士の雇用)

(6) 災害支援の取り組み

- ・ 社協地域福祉ネットワーク会議等への積極的な参加
- ・ 校区福祉委員会等の意見交換会への参加
- ・ 防災・減災への取り組みを進める

地域住民からの要望等の意見交換会など施設の取り組みの明確化を目指します。「事業運営の透明性の向上」についての取り組みは必須であり取り組みの内容の“見える化”・“見せる化”をはかり、地域協議会関係団体等、住民に伝えていく取り組みを進めます。また、「施設がコミュニティに果たす役割」の実践と災害支援の取り組みとして地震や台風の経験で改めて見直された平時からの地域との繋がりをより一層進めてまいります。31年度同様、豊中グリーンヒルの開設以来27年が経過し、施設及び備品の老朽化も進み、大掛かりな主体工事などの更新が必要とされ今後、大規模修繕の実行、計画の作成を計画的かつ効率的に推進することが必要です。

以上の点から豊中グリーンヒルは、令和2年度事業計画を下記の内容を中心に作成し努力致します。

- (1) 法令遵守と施設の管理体制の強化。
- (2) 入所者・利用者の増加を図り、収入の安定増加を目指す。
- (3) 人事考課制度により、人材育成支援を促し職員の適正な待遇改善を図る。
- (4) 適正な人員配置による経費の節減(機械化の導入)。
- (5) 管理費・経費の徹底した削減。
- (6) 地域包括システムの構想(「我が事・丸ごと」の地域共生社会)。
- (7) 人権への理解と認識を深める。
- (8) 人材確保ならびに人材定着の支援(外国人介護士の受入れ)

以上を今年度の重点目標とします。

5. 各部署の年度計画

【1】 特別養護老人ホーム

1. 収支目標

収入目標値	年間	451, 483, 000円
(介護保険収入等)	月間	37, 623, 000円
入所者目標数	1日 100名	
支出目標値	年間人件費	289, 774, 000円
	年間管理費	105, 222, 000円

- ・ 現入所者数を把握しベッド稼働率を目標数値から下回らないよう調整を図ります。
- ・ 待機者の現状把握と随時利用者面接を行います。又、申込み後の現状調査を定期

的に行います。待機者名簿整理を随時行い迅速且つ、円滑な入所に繋がります。

- ・ 特養申込み時に本人や家族等へ入所説明と施設見学を実施します。又、提供できるサービスの限度を説明し、施設入所契約を行います。
- ・ 成年後見制度利用が必要と思われる方へは、制度の概要と手続きを説明し、安心した施設生活が継続できるよう援助します。
- ・ 入院者の現状確認を的確に行い、短期入所生活介護と連携し、空所利用を計画的に活用します。
- ・ 今後の特別養護老人ホームの役割と機能の中で、施設での看取りニーズが高まっている。看取り介護加算の取得検討も含め、看取りに対する考え方や方針を確立し、利用者(家族)の意向と利用者の尊厳を守る看取り介護の実践に取り組みます。
- ・ 診療所と連携し、異常の早期発見に努めます。又、年間を通じて、館内除菌を実施し感染症の蔓延防止に努めます。
- ・ 施設物品は、大切に扱い耐久年数を延ばします。又、マニュアルに沿った節度ある節電を心掛け経費削減に努めます。
- ・ 働きやすい遣り甲斐ある職場環境を整備し、良き風土の構築を目指します。既存職員の流出防止と介護人材確保に努めます。安定したサービス提供の継続と加算維持に努めます。
- ・ 施設内外の人権研修等を通し、知識や視野を広げます。又、身体拘束廃止委員会(1回/4カ月)の定期開催を周知し身体拘束廃止研修(2回/年)、高齢者虐待防止研修(1回/年)等を通し、虐待が起こらない施設風土を構築します。
- ・ 施設内外で地域における公益的な取り組みを考え継続的な地域貢献活動を実施します。

～ 施設での地域貢献活動 ～

- ① 地域貢献事業に於ける CSW(コミュニティーソーシャルワーカー)を配置します。
- ② 低所得者に対する社会福祉法人等利用者負担額軽減を継続します。
- ③ 継続した地域ボランティアの受け入れを行います。
- ④ 地域のクラブ・サークル活動等(一般・学生等)の発表の場を提供します。
- ⑤ 職場体験・社会見学(一般・学生等)を受け入れ支援します。
- ⑥ 介護福祉士、介護職員初任者研修、介護職員基礎研修等の介護実習・管理栄養士実習・市民後見人養成実習の依頼があれば受け入れます。
- ⑦ 特養施設の説明・介護講習会等の依頼があれば、各種専門職を講師とし施設内外へ派遣します。(講習内容により看護師・介護支援専門員・相談員・管理栄養士・機能訓練指導員・介護職員等の専門職を派遣)
- ⑧ 福祉用具(施設物品)の貸出相談を受けます。
- ⑨ 赤い羽根共同募金活動に参加します。
- ⑩ 高齢・障がい者雇用と中間就労支援を行います。

2. 職員目標

- ① 入所者の安心・安全を第一に考え、ケア・生活の質向上に努めます。
- ② 各専門職としての自覚を持ち行動します。
 - ・ 利用者を敬う気持ちを常に持ち続けます。
 - ・ ケア向上目的で委員会を設置し、毎年更新するマニュアルが現場で活かされるよう、計画的な施設内研修を行います。
 - ・ 各委員会が中心に研修とマニュアル改定に取り組みケア・生活の質向上を行います。又、重度化対応に備え、介護技術向上と適切な福祉用具と介護機器の活用に取り組みます。
 - ・ 適切な施設介護計画書作成を行う為アセスメント・担当者会議の開催・モニタリング・評価等、計画管理と実践を介護支援専門員が中心となり行います。

【2】 短期入所

1. 収支目標

収入目標値	年間	78, 274, 000円
	月間	6, 522, 000円
入所者目標数	1日	18名
支出目標値	年間人件費	47, 653, 000円
	年間管理費	18, 224, 000円

- ・ 令和元年度は定期利用者の他施設へ入所や入院等で利用廃止が続きました。内部ケアマネージャーからの紹介や緊急利用の受入れもあり平均18名は維持できました。長期利用者の特養入所、在宅復帰の予定もあり利用者は更に減少すると予想されます。令和2年度も平均利用者数18名を下回らないよう努めていきます。近隣病院、老人保健施設、リハビリ病院から在宅復帰が困難な利用者を一時受け入れ在宅復帰や特養入所などに繋げ中間的な役割を担って参ります。

改善策として、

- ① 豊中市北中部と箕面市、吹田市一部の居宅介護支援事業所にパンフレット及びグリーンヒルの特色を記載した冊子を配布し新規申し込みしやすい体制を整えます。
- ② 内部ケアマネージャーへのベッド空き情報の共有し緊急時利用に対応し紹介率を上げていきます。
- ③ ケアマネージャーへ利用中の状況報告及び、異常などの早期発見に努め入院を未然に防ぎ在宅生活を継続できるよう情報を共有します。

2. 職員目標

- ・ 利用者の家庭環境、自宅環境を考慮し利用者本位の介護支援を行い過剰介護にならない様に留意します。又、残存機能を活用した介護を目指し機能維持とADLの低下防止

に努めます。

- ・ 利用者の安全と安心を第一に考えた援助を行います。利用者の情報を職員間で共有し統一した援助が実施できる様に努めます。
- ・ 利用中のケア内容は的確に記録を行います。小さな変化にも気づきを持ち利用中、利用最終日に利用者家族、ケアマネージャーに情報、状態を報告し信頼されるショートステイを目指します。
- ・ ケアマネージャーが作成するプランに連動した介護サービス計画書、及び個別援助計画を作成し利用中の安全配慮、リスク管理、援助内容など記載し利用者家族、ケアマネージャーと情報を共有します。
- ・ 貴重品預かり、各使用物品については慎重に取り扱います。貴重品、薬、身体の一部となる義歯、補聴器、メガネ、杖、靴等はサービス開始の際に確認し記録用紙に記載して最大限の注意を払います。
- ・ 安定したサービス提供の継続と加算維持の為、職場環境の整備及び介護職員の人材確保と育成に努めます。

3. 地域貢献活動について

- ・ 地域貢献活動に於ける CSW を配置します。
- ・ 低所得者に対する社会福祉法人等利用者負担軽減を継続します。
- ・ 継続した地域ボランティアの受け入れを行います。
- ・ 地域のクラブ活動等の発表の場を提供します。
- ・ 職場体験、社会見学を受け入れ支援します。

【3】 デイサービスセンター

1. 収支目標

収入目標値	年間	43,056,000円
	月間	3,588,000円
利用者数	1日平均	13名以上
登録者数	毎曜日	18名以上
登録件数		50件
支出目標値	年間人件費	38,672,000円
	年間管理費	9,728,000円

2. 年間事業目標

平成 31 年度事業計画にて新たに取り入れたプログラムをより充実させながら外部へ情報発信を積極的に行うことにより収支の改善に努めていきます。

- ・ 軽度から重度の方まで利用可能な事業所作りを目指します。31年度に新たな「運動プログラム」の充実を図り利用者の残存機能が機能維持して行けるよう利用者個々のADLに合わせた運動を実施していきます。機能維持する事により在宅生活が継続出来ると共に、ご家族の介護負担の軽減にも繋げて行けるよう援助して行きます。特に軽度から中度の利用者獲得を目指して「リハビリ、運動を楽しめる事業所」をテーマに事業運営を行っていきます。
- ・ デイサービス独自のパンフレット、機関紙を活用して包括支援センター、居宅介護支援事業所、病院等へ足を運び広報活動、営業活動を積極的且つ定期的に行う事で新規利用者の獲得を目指します。
- ・ デイサービスの内容をより多くの地域の方へ知って頂き地域との繋がりを大切にして行けるよう地域交流会や地域ケア会議などへ積極的に参加します。参加する事で地域で起こっている問題や現状を把握しデイサービスとして地域と連携を図り活動します。
- ・ 利用者が楽しみ生きがいを持って生活出来る様に自立支援の援助を行います。排泄、食事、入浴、移動等の日常生活の中で行われている動作において過剰な援助は行わず利用者自身では出来ない部分をサポートしながら見守る寄り添う事で利用者の自立心、意欲向上に努めて行けるように通所介護計画の作成、援助計画、実施、評価、改善して行きます。また、年間行事プログラムの中に社会と繋がりを持つ事を目的とした活動も入れ自立支援へ繋げて行けるよう取り組んで行きます。

3. 年間行事プログラム

年間行事

4月・・・花見外出	10月・・・芋掘り、おやつ作り
5月・・・庭園喫茶	11月・・・紅葉外出
6月・・・社会見学外出(買い物等)	12月・・・クリスマス会
7月・・・夏祭り	1月・・・新年会
8月・・・納涼カラオケ大会	2月・・・鍋パーティー
9月・・・運動会	3月・・・おやつ作り

4. 職員研修計画

5月(他部署合同)・・・事故、拘束研修	10月(他部署合同)・・・感染症研修
8月・・・介護技術スキルアップ研修	2月(他部署合同)・・・認知症、虐待研修

5. サービス別具体的目標

送迎

- ・ 送迎マニュアルの周知徹底、定期的な講習を行う事で、安全運転への意識を高め事故ゼロを目指します。

入浴

- ・ 通所介護計画(ケアプラン)に基づいた援助を行う事で、利用者の状態に適した入浴ができ、安全かつ快適な入浴サービスを提供します。

活動

- ・ 利用者の状態に合わせた活動内容の工夫を行い、利用者、家族の声を活動内容に反映できる様に取り込むことで充実して楽しみの持てるプログラム作りを目指します。

【4】 ヘルパーステーション

1. 収支目標

収入目標値	年間	11,734,000円
	月間	977,000円
	月間目標時間	260時間
	年間人件費	16,477,000円
	年間管理費	580,000円

2. 職員目標

- ・ ヘルパー間の連携を図る為サービス内容の確認・統一を行い、より良いサービスが提供できるよう努めます。ヘルパーの抱えている問題や、利用者についての話し合いを定期的にミーティングで行い抱え込まない環境を作ります。
- ・ 移動中、援助中の事故防止の為、慎重・安全に行動するよう努めます。
- ・ 外部研修に参加し、質の向上・介護技術の習得を目指します。
- ・ 他事業所、ケアマネージャーとの連携を図り信頼されるサービスの提供に努めます。

3. 運営について

- ・ 収支向上の為、身体介護の受け入れを行い対応できるよう技術の向上に努めます。
- ・ 新たな雇用に繋げるため常に最善を尽くし業務改善を行い安定した体制を作ります。
- ・ ヘルパーの高齢化もあり今後の新規採用にもホームページのリニューアルなど方法を検討し、また地域住民宅にポスティングを行い人員確保に努めます。

4. 職員研修計画

4月・・・接遇について 5月・・・プライバシーの保護 6月・・・食中毒予防
7月・・・ヘルパーマニュアルの見直し 8月・・・誤嚥防止について
9月・・・虐待について 10月・・・残存能力を生かしたサービス 11月・・・感染予防
12月・・・安全、安楽な介護技術 1月・・・認知症のケア
2月・・・事故発生、緊急時の対応について 3月・・・事故、ヒアリハットについて

5. 地域貢献活動について

- ・ 地域の方に訪問介護の意味、援助内容を知ってもらう為に近隣の老人会や集会に参加し広報活動を行います。

【5】居宅介護支援事業所

1. 収支目標

収入目標値	年間	14,884,000円
	月間	1,240,000円
給付管理者数	月間	介護90件以上、予防・総合事業含め30件、 認定調査10件
支出目標値	年間人件費	15,799,000円
	年間管理費	735,000円

2. 事業目標

- ・ 法令を遵守し基準に則した運営を行います。
- ・ 利用者が可能な限り住み慣れた自宅で個々の能力に応じ自立した生活を送り営むことができるよう自立支援と重度化予防の視点を持ったケアマネジメントを行います。
- ・ 各サービス事業者や関係者と情報共有を行い利用者の望む暮らしに向けてチームケアを行っていきます。
- ・ 利用者の自立支援、介護予防、重度化防止や地域資源の有効活用を行いながらケアプランの適正化を図ります。また、地域ケア会議等、地域の活動へも積極的に参加します。
- ・ 入退院時の医療機関との連携を図り必要な情報提供、カンファレンスの参加を行い利用者の在宅復帰が円滑に行われるように努めます。
- ・ 公平中立なケアマネジメントが行われるよう毎月サービスの確認を行います。
- ・ 必要に応じて地域の民生委員と連携を図り異状の早期発見に繋がるように情報を共有していきます。
- ・ 介護支援専門員としての知識、技術を習得し専門性を活かしたケアマネジメントとケアプラン作成を行い利用者、家族から信頼される専門員であるよう努力します。
- ・ 他部署、他職種との情報の共有並びに困難事例の検討、相談を行い施設全体で取り組み利用者の安定した生活が実現できるよう取り組みます。
- ・ 利用者宅への訪問時や電話連絡等での記録を状況把握できるよう記録し、保管を整備します。モニタリングチェックシートを用い記録の不備がないように努めます。

3. 年間研修計画

5月・・・事故防止、身体拘束研修 7月・・・苦情対応研修
10月・・・感染症、労働衛生研修 12月・・・個人情報保護研修
2月・・・認知症、高齢者虐待防止研修

4. 職員目標

- ・ 昌壽会の職員としての自覚を持ち他部署の連携に努め助け合い支え合いの精神で取り組んでいきます。

- ・ 介護支援専門員として、より良いサービス提供を目的として自己啓発に努めて行きます。
- ・ 利用者の安全確保に注意を払い在宅生活の継続を支援して行きます。
- ・ 常に利用者、家族に寄り添いながら受容と思いやりの精神を持って接します。
- ・ 職員は常に健康管理に努め自己管理を怠らず利用者処遇及び運営に支障をきたさぬよう日頃より規則正しい生活を心掛けます。

4. 社会貢献活動について

- ・ 地域ケア会議や包括支援センターが開催するネットワーク会議等に参加し地域との関りを持ちます。
- ・ 認知症高齢者の徘徊を発見した時は状況確認と状況に応じた対応を行い、地域で暮らす高齢者の安全を守ります。
- ・ 災害時の避難場所等の提供と地域住民との連携を図り状況の把握に努めます。
- ・ 災害発生時におけるボランティア活動への参加、取り組みを行います。
- ・ 交通事故防止活動
施設前の道で事故が多発しておりスピード抑制啓発運動を行います。

【6】 診療所

1. 収支目標

収入目標値	年間	16, 159, 000円
	月間	1, 346, 000円
支出目標値	年間人件費	7, 862, 000円
	年間管理費	4, 421, 000円

2. 入所者の健康管理

①定期健康診断

- ・ 月1回の体重測定と血圧測定を行います。
- ・ 年1回の胸部レントゲン、年2回の採血等と健康診断を行います。
- ・ 必要に応じて採血、検尿、検便、心電図等行います。
- ・ 医師の指示のもと、検診の結果により地域の医療機関への受診をします。
- ・ インフルエンザ、肺炎球菌ワクチンの予防接種を行います。

②休日、夜間の対応

- ・ 医師不在時、看護職員の判断により、地域の医療機関への受診を行います。
- ・ 夜間の医師・看護職員不在の場合は、介護職員が看護職員と連絡を取り合い、救急の要請と添乗を行います。

④ 地域医療機関との連携

- ・ 医師は地域の医療機関との情報交換を密にし、入院時、退院時の入所者の把握を

行います。

- ・ 看護職員は医師を補助し、他の医療機関受診後も入所者への健康管理とケアが、継続して行われるようにします。
- ・ 豊中グリーンヒルを利用される方々の急変時に対して、診療所の医師、看護職員を中心に、職員一体となり対応します。また、急変時の対応を行った場合は、主治医へも情報を伝達し、連携の強化につなげます。

④ 訪問歯科と口腔ケア、経管栄養

- ・ 健康管理の一環として、歯科治療、口腔内の衛生を看護職員、介護職員、歯科衛生士とも連携して行います。
- ・ 地域の訪問歯科が、週1回来館します。週1回治療と口腔内の清掃を行い口腔内の衛生管理を行います。
- ・ 医師、看護職員、介護職員との連携、協働による口腔内のたんの吸引及び胃ろうによる経管栄養の対応を安全に行います。

3. 職員の健康診断

① 定期健康診断

- ・ 年1回の胸部レントゲン、年2回職員の健診を行います。
インフルエンザ、肺炎球菌ワクチンの予防接種を行います。

② 衛生委員会

- ・ 衛生委員会の中で、感染症の予防と感染症の対応方針を検討し決定します。
合わせて、感染症の基となる褥瘡の予防と対策もこの委員会の中で検討します。
- ・ 衛生委員会では、労働衛生の向上に関する討議も行い、職員の健康管理の目標、職場環境の改善を行います。
- ・ 職員に対しての研修会を開催し、マニュアルの徹底を指導します。
- ・ 年1回ストレスチェックを行います。

4. 機能訓練

① 機能訓練

- ・ 生活リハビリを中心に入所者個々の状態に合わせた機能訓練実施計画書を策定し、身体機能の維持・向上に努める。
- ・ 計画内容に沿い日常生活で介護職員が立位訓練・移乗動作訓練・歩行訓練・リハビリ体操・嚥下体操・塗り絵やタオルたたみ等の軽作業訓練・その他レクリエーション・会話のコミュニケーションを実施する。生活リハビリを行う上での注意するポイント等は機能訓練指導員が介護職員に指導を行う。又、介護職員では行えない個別性の高い機能訓練を必要とされる利用者に対しては、機能訓練指導員が個別訓練を実施する。
(立位訓練・移動動作訓練・歩行訓練・体操・関節可動域訓練等)
- ・ 身体機能を維持する上で必要な車椅子や歩行器・ベッドマット・ベッド柵を利用者の日々の状態に合わせて選定し機能維持に努めます。

② クラブ活動

- ・カラオケクラブ、書道クラブ、華道クラブ、園芸クラブを定期的に開催し、入所者が楽しみながら機能維持をできる様に努めます。
- ・集団でのレクリエーションを随時計画し実施します。

③ 地域貢献活動

- ・地域高齢者との交流の場(町内会等)を設け介護予防教室(健康体操や認知症予防に関する指導)を開催し地域高齢者の介護予防に努めます。

【7】給食(厨房)

1. 栄養管理

- ・管理栄養士は入所者ごとに栄養管理記録、栄養ケア計画書を作成し、多職種協働で入所者の問題緩和、QOL向上に努めます。また、抱えているリスクに応じて低リスク者、中リスク者、高リスク者にふるい分け、それぞれ定期的に評価、計画の見直しを行いリスクの軽減に努めます。
- ・入所者の重度化が進み誤嚥しやすい方や高度の認知症で食事行為を忘れた方が増え続けている現状を踏まえ、安心安全に必要な栄養が摂れるように食事の個別対応の充実と食事介助の技術向上に努めます。

2. 最後まで口から食べる

- ・誰も持っている「最後まで口から食べる」というニーズに寄り添い、安全に十分配慮しながら多職種協働で援助に努めます。
- ・重度の嚥下困難者や認知症による食事行為忘れの方へは医師の指示の基、経口維持計画Ⅰを作成し多職種で誤嚥性肺炎等の防止、低栄養防止を行いながら経口摂取維持に努めます。経口維持計画Ⅰは毎月モニタリングし、経口摂取支援の検証を行います。

3. 食事提供

- ・入所者への給与栄養目標量を「日本人の食事摂取基準」に沿って設定し、適切な栄養量の食事提供に努めます。
- ・四季折々の歳時記メニューや様々な和洋中料理を提供すると共に毎月のお赤飯付誕生祝い膳、ごちそうパンの日、にぎり寿司の日、各種松花堂弁当、冬季のお鍋パーティーなどの行事食も開催し食事への楽しみを持って頂けるように努めます。
- ・魚は全て骨なし処理を施されたものを使用し視力が弱った高齢者、細かい箸使いが苦手な高齢者でも安心して食べて頂けるように努めます。
- ・温かい料理は温かく、冷製料理はひんやりと適温で食べて頂ける様に温冷配膳車にて配膳し食事への満足度が上がる様に努めます。
- ・毎日の残食調査や年1回行う嗜好調査、普段の会話からの入所者のご意見、ご要望は可能な限り献立に反映させ喜ばれる食事作りに努めます。
- ・医師の指示の基、エネルギーコントロール食や塩分制限食等の提供に努めます。

- ・ 嚥下困難者へは少量で高栄養が摂れる当施設オリジナルの栄養強化ムース食を提供し、栄養補助食品に頼らず食事だけで栄養状態が保てるように努めます。また、水分には嚥下能力に応じて3段階の硬さのトロミを付け誤嚥防止に努めます。

4. 衛生管理

- ・ 施設独自に整備された「感染症及び食中毒の予防及び蔓延の防止のための指針」を調理従業者、施設職員へ周知徹底し、入所者の安全確保に努めます。
- ・ 厚生労働省公布の「大量調理施設管理マニュアル」に沿った衛生管理、食材料管理、調理作業管理等の徹底で食中毒防止に努めます。
- ・ 盛り付け後の料理は配膳するまで食中毒菌の繁殖が抑えられる温冷配膳車内で保管し食中毒発生の防止に努めます。
- ・ 毎日のこまめな清掃や消毒の徹底で清潔な厨房の維持に努めます。
- ・ 1年を通して嘔吐した利用者へは一定期間使い捨て食器で食事提供し、厨房を介してのノロウイルスをはじめとする感染症拡大の防止に努めます。
- ・ 衛生監視員(委託業者)による衛生点検を年間2回実施し、衛生管理への注意喚起に努めます。
- ・ 厨房責任者は定期的に行われる衛生講習会へ参加し、最新の衛生管理情報を習得して調理従業者への周知徹底に努めます。

5. 非常時への備えについて

- ・ 地震や台風などの災害に備え、2日分の食糧や水、嚥下困難者用ゼリーを入所者の人数分備蓄し賞味期限切れが起こらない様に管理の徹底に努めます。
- ・ 災害時に慌てることなく迅速に対応出来る様、分かりやすい災害時食事提供フロー表を各部署の目立つ場所へ掲示し、全職員への周知徹底に努めます。

施設内研修会計画書

令和2年度 施設内研修予定表			
＜ 内 容 ＞			
4月	介護研修(食事・口腔ケア・入浴)	レポート提出	奥田・中川(智)・稲葉
5月	事故・拘束研修 ①	13日、27日	下川・勝山・池田・リエン
6月	褥瘡・感染症研修	10日、24日	Ns・塩崎・山本・フォン
7月	夜間救急対応研修	レポート提出	岩崎・伊藤・久保田
8月	ショート研修	レポート提出	吉田・下田
9月	介護研修(排泄・移乗・移動)	レポート提出	片岡・力石・今川・正垣
10月	感染症研修	14日、28日	Ns
11月	ターミナル・人権研修	11日、25日	城江・山田・宮浦
12月	事故・拘束研修 ②	レポート提出	入来・天野・中川・家近
1月	個人情報保護研修	レポート提出	弘山・丹後・北村
2月	認知症・高齢者虐待防止研修	10日、24日	横林・喜多・小見山
3月	マナー研修	レポート提出	久保・古屋野・西俣
＜ 対象者 ＞ 特養職員対象			

※太字は担当リーダーとし、各メンバー間の連携を図る事。

令和2年度行事担当チーム表

担当チーム	月	日	内 容	食 事
城江チーム	4	5日(日)	誕生会	
		19日(日)	パンの日	
奥田チーム	5	3日(日)	誕生会	
		10日(日)	母の日	母の日松花堂(30分早上げ)
弘山チーム	6	21日(日)	父の日	父の日松花堂(30分早上げ)
		15日~19日	出前週間	寿司出前
片岡チーム	7	19日(日)	夏祭り	松花堂(30分早上げ)
			七夕	
入来チーム	8	2日(日)	誕生会	
		16日(日)	パンの日	
下田チーム	9	20日(日)	敬老の集い	敬老松花堂(30分早上げ)
		21日~25日	出前週間	寿司出前
城江チーム	10	4日(日)	誕生会	
		18日(日)	秋祭り	松花堂(30分早上げ)
奥田チーム	11	1日(日)	誕生会	
		15日(日)	お寿司の日	
片岡チーム	12	20日(日)	お寿司の日	
		20日(日)	クリスマス会	24日クリスマスメニュー(通常)
		23日(水)	餅つき	
入来チーム	1	1日(金)	新年会	おせち料理(1, 2日)
弘山チーム		2日(土)	書初め	
		17日(日)	誕生会	みぞれ鍋(30分早上げ)
城江チーム	2	2日(日)	節分	3日節分メニュー(通常)
		21日(日)	誕生会	すき焼き鍋(30分早上げ)
下田チーム	3	3日(水)	ひな祭り	ひな祭りメニュー(通常)
		21日(日)	誕生会	お寿司の日(30分早上げ)
		15日~19日	出前週間	寿司出前

※ 内容欄に誕生会と記入していない場合 → 誕生会は第1日曜日

〈 注意事項 〉

* 計画表は前月10日までに、座席表や行事の詳細、タイムスケジュール等と併せて提出する(期限厳守)!!

* チームで各フロアーの情報を得て作成する事

令和2年度 業務分担一覧表

<クラブ活動>		2F	3F
書道	(月1回第3金曜日 AM)	当日出勤者	
華道	(月1回第3金曜日 AM)	稲葉 西俣	
映画	(月1回最終週土曜日or日曜日)	当日出勤者	
カラオケ	(月2回第2・4月曜日 PM)	当日出勤者	
<係担当>		2F	3F
訪問歯科		中川(智)	池田
行事表		喜多 正垣	
車椅子管理		伊藤 城江 丹後	北村 フォン
劇業管理		岡	越野
週間予定表		越野	
実習生担当		城江	片岡
食事席		天野 今川	塩崎 下田
PC・ファイリング		下川 勝山	奥田 北村 リエン
ゼロ委員会		入来 弘山 城江	片岡 奥田 下田
救急箱(浴室分も)		丹後	西俣
排泄委員		久保田 弘山 家近	宮浦 下田 力石
園芸		吉田 山本	中川 片岡
衣類発注		横林	西俣
ワックス		岡	越野
加湿器・ペーパーマット		久保 入来	塩崎 古屋野
便座担当		山田	岩崎
オムツ発注		小見山	

※太字は担当リーダーとし、各メンバー間の連携を図る事。

令和2年度 ゼロ委員会担当表

L=担当リーダー

4月	L 弘山	丹後	中川
5月	L 片岡	天野	力石
6月	L 下田	中川(智)	北村
7月	L 奥田	勝山	小見山
8月	L 城江	塩崎	正垣
9月	L 入来	山田	岩崎
10月	L 久保	リエン	吉田
11月	L 片岡	西俣	家近
12月	L 古屋野	稲葉	今川
1月	L 横林	宮浦	喜多
2月	L 下川	久保田	フォン
3月	L 弘山	伊藤	池田

※太字は担当リーダーとし、各メンバー間の連携を図る事。

令和2年度行事食予定

	特養(誕生会・バイキング等)	デイサービス	その他
4月	5(日)誕生祝い膳	花見(外出)	
5月	※ 3(日)誕生祝い膳	庭園喫茶(厨房からの手作りおやつ)	
6月	※ 7(日)誕生祝い膳	社会見学(買い物外出など)	特養出前(第3週月～金)
7月	※ 5(日)誕生祝い膳	夏祭り(ソフトクリーム)	
8月	※ 2(日)誕生祝い膳	納涼カラオケ大会(厨房からの手作りおやつ)	
9月	※ 6(日)誕生祝い膳	運動会	特養出前(第3週月～金)
10月	※ 4(日)誕生祝い膳	芋ほり、おやつ作り(厨房からのおやつはジュース)	
11月	※ 1(日)誕生祝い膳	紅葉(外出)	
12月	※ 6(日)誕生祝い膳	クリスマス忘年会・松花堂弁当 (厨房からの手作りおやつ)	※ 23(水)餅つき 24(木)クリスマスマスメニュー
1月	元日と2日おせち料理	新年会(おやつはねりきり)	
2月	7(日)誕生祝い膳	鍋パーティー(上旬2日間、中旬2日間、下旬2日間)	3(水)節分メニュー
3月	7(日)誕生祝い膳	おやつ作り(厨房からのおやつはジュース)	3(水)ひな祭りメニュー 特養出前(第3週月～金)
おやつ	ケーキ+紅茶 (1月はねりきり+緑茶) ジュース (9月はねりきり+緑茶)		

● ※印は、昼の食事30分早上げ ● 松花堂は極小まではお弁当箱で、ムースは通常食器で提供

固形おやつへの対応			
種別	きざみ食	極小食	ムース食 エンジョイゼリー
固形おやつ	固形		ジュース
お餅つき	やわらか餅入り お汁粉		お汁粉
ねりきり	固形		ねりきりのムース
ケーキ	固形		ジュース
フルーチェ、ヨーグルト			全員フルーチェ、ヨーグルト
アイスクリーム			全員アイスクリーム

令和2年度特養行事・業務計画予定表

* 定期会議記入なし

月間目標		月間目標		月間目標	
服業管理		整容の徹底・衣類の確認		除菌徹底	
1	水	1	金	1	月
2	木	2	土	2	火
3	金	3	日	3	水
4	土	4	月	4	木
5	日	5	火	5	金
6	月	6	水	6	土
7	火	7	木	7	日
8	水	8	金	8	月
9	木	9	土	9	火
10	金	10	日	10	水
11	土	11	月	11	木
12	日	12	火	12	金
13	月	13	水	13	土
14	火	14	木	14	日
15	水	15	金	15	月
16	木	16	土	16	火
17	金	17	日	17	水
18	土	18	月	18	木
19	日	19	火	19	金
20	月	20	水	20	土
21	火	21	木	21	日
22	水	22	金	22	月
23	木	23	土	23	火
24	金	24	日	24	水
25	土	25	月	25	木
26	日	26	火	26	金
27	月	27	水	27	土
28	火	28	木	28	日
29	水	29	金	29	月
30	木	30	土	30	火
		31	日		

4月：昨年度個人ケアース締め ケアプラン見直し締め
昨年度特養書式一式締め

<定期会議日程> 主任会議：第一水曜日 給食会議：第一水曜日 入所選考委員会：第一金曜日 衛生会議：第一金曜日
リハビリ会議：第三水曜日 寮父会議：第一日曜日 排泄委員会：第二水曜日 プリセブター会議：第四土曜日
ゼロ会議：第四水曜日 チームリーダー会議：第四水曜日 各フロア一会議：第一、二、三水曜日

月間目標			月間目標			月間目標		
室温管理			脱水予防			食中毒予防		
7月			8月			9月		
1 水	2Fシート		1 土			1 火		
2 木			2 日	誕生祝膳		2 水		3Fシート
3 金			3 月		居室ゴミ箱掃除の日	3 木		
4 土			4 火			4 金		
5 日	誕生祝膳		5 水		3Fシート	5 土		
6 月			6 木			6 日	誕生祝膳	
7 火			7 金			7 月		
8 水	3Fシート		8 土			8 火		
9 木			9 日	掃除の日		9 水	カラオケ	2Fシート
10 金	次月行事計画提出予定		10 月	カラオケ		10 木		次月行事計画提出予定
11 土			11 火			11 金		
12 日	掃除の日		12 水		2Fシート	12 土		
13 月	カラオケ		13 木			13 日		掃除の日
14 火			14 金			14 月		
15 水	2Fシート		15 土			15 火		
16 木			16 日	パンの日		16 水		3Fシート
17 金			17 月	書道		17 木		
18 土			18 火			18 金		
19 日	松花堂・夏祭り		19 水		3Fシート	19 土		
20 月	書道		20 木			20 日	敬老松花堂	
21 火			21 金			21 月	書道	出前週間
22 水	3Fシート		22 土			22 火		↓
23 木			23 日	映画会		23 水		↓
24 金			24 月	散髪・カラオケ		24 木		↓
25 土			25 火			25 金		出前週間
26 日	映画会	浴室清掃	26 水		2Fシート	26 土		
27 月	散髪・カラオケ		27 木			27 日	映画会	浴室清掃
28 火			28 金			28 月	散髪・カラオケ	
29 水	2Fシート		29 土			29 火		
30 木			30 日		浴室清掃	30 水		3Fシート
31 金			31 月					

月間目標		月間目標		月間目標	
体調管理		居室美化清掃		手洗い徹底	
10月		11月		12月	
1 木		1 日	誕生祝膳	1 火	
2 金		2 月		2 水	2Fシーツ
3 土		3 火		3 木	
4 日	誕生祝膳	4 水	2Fシーツ	4 金	
5 月	居室ゴミ箱清掃の日	5 木		5 土	
6 火		6 金		6 日	誕生祝膳
7 水	2Fシーツ	7 土		7 月	居室ゴミ箱清掃の日
8 木		8 日	掃除の日	8 火	
9 金		9 月	カラオケ	9 水	3Fシーツ
10 土	次月行事計画提出予定	10 火		10 木	次月行事計画提出予定
11 日	掃除の日	11 水	3Fシーツ	11 金	
12 月	カラオケ	12 木		12 土	
13 火		13 金		13 日	映画会
14 水	3Fシーツ	14 土		14 月	カラオケ
15 木		15 日	お寿司の日	15 火	
16 金	華道	16 月	書道	16 水	2Fシーツ
17 土		17 火		17 木	
18 日	松花堂・秋祭り	18 水	2Fシーツ・普通救命講習	18 金	華道
19 月	書道	19 木		19 土	
20 火		20 金	華道	20 日	お寿司の日
21 水	2Fシーツ	21 土		21 月	散髪・書道
22 木		22 日	映画会	22 火	
23 金		23 月	散髪・カラオケ	23 水	餅つき
24 土		24 火		24 木	クリスマスメニュー
25 日	映画会	25 水	3Fシーツ	25 金	
26 月	散髪・カラオケ	26 木		26 土	
27 火		27 金		27 日	入浴(月・木・シヨート)
28 水	3Fシーツ	28 土		28 月	入浴(火・金・シヨート)
29 木		29 日	浴室清掃	29 火	終い湯(月・木・シヨート)
30 金		30 月		30 水	終い湯(火・金・シヨート)
31 土				31 木	浴室清掃

月間目標			月間目標			月間目標		
風邪予防			口腔ケアの徹底			整容の徹底・私物管理確認		
1月			2月			3月		
1	金	元旦・新年会	1	月		1	月	
2	土	書き初め	2	火		2	火	
3	日		3	水	節分メニュー	3	水	ひな祭りメニュー
4	月	初風呂(月・木)	4	木		4	木	
5	火	初風呂(火・金)	5	金		5	金	
6	水		6	土		6	土	
7	木		7	日	誕生祝膳	7	日	誕生祝膳
8	金		8	月	カラオケ	8	月	カラオケ
9	土		9	火		9	火	
10	日	次月行事計画提出予定	10	水	次月行事計画提出予定	10	水	
11	月	カラオケ	11	木		11	木	
12	火		12	金		12	金	
13	水		13	土		13	土	
14	木		14	日	掃除の日	14	日	掃除の日
15	金	華道	15	月	書道	15	月	書道
16	土		16	火		16	火	
17	日	みぞれ鍋パーティー	17	水		17	水	
18	月	書道	18	木		18	木	
19	火		19	金	華道	19	金	華道
20	水		20	土		20	土	
21	木		21	日	すき焼きパーティー	21	日	お寿司の日
22	金		22	月	散髪・カラオケ	22	月	散髪・カラオケ
23	土		23	火		23	火	
24	日	映画会	24	水		24	水	
25	月	散髪・カラオケ	25	木		25	木	
26	火		26	金		26	金	
27	水		27	土		27	土	
28	木		28	日	映画会	28	日	映画会
29	金					29	月	
30	土					30	火	
31	日	浴室清掃				31	水	

作成書類:利用者担当表

2月:来年度特養マニュアル作成

1月:特養マニュアルの見直し
作成書類:来年度行事計画、行事担当表、業務分担表
研修計画

令和2年度 職員配置計画

	特養		ショート		デイ		ヘルパー		居宅		診療所		計	
	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職	正職	準職
施設長	1												1	0
事務長		1											0	1
医師											1	2	1	2
主任													0	0
副主任	(1)				(1)				(1)				(3)	0
主事	(2)		(1)				(1)				(1)		(5)	0
生活相談員	1		1		3								5	0
介護支援専門員	(5)	(1)	(1)						2	1			2(6)	1(1)
機能訓練指導員	1										(1)		1(1)	0
看護職員	5	1		1	(3)								5(3)	2
管理栄養士		1											0	1
介護職員	33	1	5	1	2		3						43	2
ヘルパー		22		2(1)		9		2(1)					0	35(2)
事務員	4	1										1	4	2
用務員		1											0	1
合計	45	28	6	4	5	9	3	2	2	1	1	3	62	47
	73(9)		10(3)		14(4)		5(2)		3(1)		4(2)		109(21)	

◆ () 内は兼務職員数

2020 年度 事業計画



社会福祉法人 昌壽会

ほづみ

2020年度事業計画

社会福祉法人昌壽会
ほづみ

1. 経営事業

(1) 第一種社会福祉事業

(イ) 介護老人福祉施設 特別養護老人ホームほづみ

(2) 第二種社会福祉事業

(イ) 訪問介護事業 ほづみヘルパーステーション

(ロ) 通所介護事業 ほづみデイサービスセンター

(ハ) 短期入所生活介護事業 特別養護老人ホームほづみ

(ニ) 居宅介護支援事業 ほづみ居宅介護支援事業所

(ホ) 生計困難者に対する支援相談事業 社会貢献事業

2. 経営理念

社会福祉法人昌壽会の理念

人のやさしさと温かさをもとめて

ほづみの理念 ～わたしたちが目指すもの

- 一、わたしたちは、『本人主体の生活支援』を第一とします。
- 一、安心・安全・快適で『その人らしい』家庭的な生活を提供します。
- 一、『尊厳』を保持でき、能力に応じた『自立生活』を支援します。
- 一、『家族』と協力して支えます。
- 一、『質の良いケア』を、地域社会へ永続的に提供します。

3. 2020年度 基本方針

- ・ 新型コロナウイルス等感染症対策の徹底
- ・ 利用率の向上による収支改善
- ・ 介護職員の確保
- ・ サービスの質の向上

4. 事業計画

昨年度末から世界的な流行をしている新型コロナウイルスは、高齢者や基礎疾患のある者にとっては命に係わる事態を引き起こすリスクが高いため、ノロウイルス・インフルエンザに加え、施設内に入り込むことがないよう感染症の予防対策を徹底して行います。

またどの部署においても利用者を確保し、無駄な支出を抑えることで収支改善を図ります。

特養においては、直ぐに入所される待機者を確実に把握し、入院や退所による空きベッドの

コントロールを行います。

ショートステイは、空ベッド情報の連絡をケアマネに伝えるとともに、利用依頼には迅速に対応することで、利用者数の増加を図ります。

デイサービスは、『ニーズに応え、選ばれるデイサービスへ』をモットーに、フレキシブルな受け入れ体制を整える等ご本人ご家族のニーズに応え、満足を得て頂けるような取り組みをします。

職員の確保に関しては、求職者へのアプローチ方法の見直しを行うなど、全力を挙げて取り組みます。また介護職員の補助を行うサポータースタッフとして高齢者にも活躍の場を提供します。ロボット・ICTの活用による生産性の向上についても検討を行います。

社会貢献に関しては、大阪府社協の社会貢献支援員と協力し、支援用家電製品の置き場を提供するなど、できる範囲で実施していきます。また防災に関して、隣接の障害者施設セントポプリ様と協力し、地域自治会との防災訓練の実施を計画します。

5. 各部署の年度計画

【1】 特別養護老人ホーム

1. 収支目標

収入目標値	年間	343,134,000円
(介護保険収入等)	月間	28,595,000円
利用者目標数	1日	77名
支出目標値	年間人件費	244,679,000円
	年間管理費等	98,872,000円

2. 職員目標

ちょっとした“気づき”も見逃さない！

介護は気づきがすべて・・・気づいたことを入所者・家族・職員と共有し常に安心して安全な
♡心暖かいケアが提供できるよう努力します。

3. 各グループ目標

<3階特養グループ>

・コミュニケーション能力を高め、日々の社会情報を入所者様に分かりやすく伝える事に努力し、ご家族様と職員、職員間共に強い連携を持ち、少しでも在宅生活に近づけるような日常生活が築けるように環境作りを行います。

・忙しさにとらわれず、心にゆとりを持ち、援助（介助）を行う際「ひと手間」省くのではなく「ひと手間」掛ける事で、統一した援助の中にも個別ケアが加わり、職員の「気づき」にも違いが生まれ、「気づき」の幅を広げ、「気づき」の数を増やし共有する事でより良いケアに繋がります。

<4階ADグループ>

・入所者様本位のケアを行い、安心して生活していただけるよう努めます。

・日々の「気づき」を大切にし、一人一人がプロの介護士として責任感を持ち、ケアの質の向上に繋がります。

<4階BCグループ>

- ・入所者様の更なるニーズの把握に努め、楽しみが持て、その人らしい暮らしの実現に向けて支援していきます。
- ・サービスの質を確保する為、職員間・多職種との連携を図り情報共有を徹底していきます。

【2】 短期入所

1. 収支目標

収入目標値	年間	80,712,000円
	月間	6,726,000円
利用者目標数	1日	18名
支出目標値	年間人件費	50,795,000円
	年間管理費	21,108,000円

2. 職員目標

- ・利用者様に「行きたい」と思ってもらえるようなショートステイを目指します。
- ・ご体調不良の早期発見や事故防止に努め、安心して利用してもらえるよう職員同士で「気づき」を共有していきます。

【3】 診療所

1. 入所者の健康管理

入所者様の健康管理は医師・看護師を中心に行っていますが、相談員・介護士とも連携を密にして対応していきます。また、夜間は医師・看護師が不在のため、介護士が医師や看護師の指示を受け連携をとりながら健康管理・緊急対応を行っていきます。

① 看護・医療サービスの取り組み

- ・服薬管理や日頃の健康管理、処置等を行い入所者様が安心して生活が送れるよう支援していきます。
- ・定期的な血圧測定、月1回の体重測定を行い健康状態の把握に努めます。
- ・医師の指示を受けて定期的な採血を行い入所者様の病状把握に努め、異常の早期発見ができるよう支援します。
- ・入所者様の病状により医師の診察、外部医院からの往診も行っていきます。
- ・必要に応じて地域の医院や病院を受診し、病気の早期発見・治療に努め、入院が必要な場合は家族との連携を図り入院の支援をしていきます。
- ・状態急変や骨折、誤嚥等の突発的な事故の支援も迅速に行います。
- ・必要に応じて、医師と連携を図りながら血糖測定やインスリン皮下注、在宅酸素の支援をしていきます。

② 入所者の定期健康診断

- ・健康診断は9月ないし10月に予定し、採血、胸部レントゲン撮影等を行い健康状態の把握や病気の早期発見・早期治療ができるよう支援していきます。

③ インフルエンザ予防接種 11月頃 入所者・職員希望者を対象に実施します。

・肺炎球菌予防接種 希望者を対象に実施します。

④ 訪問歯科

・豊中市医療保健センターと豊中市歯科医師会の協力を得て入所者の歯の健康維持のため、毎週金曜日に訪問歯科診療の支援を行っていきます。

2. 職員の健康管理

職員の健康診断は、3月と9月 2回/年 行います。内容は、血圧測定、検尿・採血・検便 3月には、心電図と聴力検査、9月には、胸部レントゲン検査を行います。40歳以上の職員には、腹囲測定・BMIの判定を行いメタボシンドロームの予防を行います。健康診断の結果を淀川労働基準局へ報告書を提出します。月1回、衛生管理委員会を開催し、職員の健康増進に努め、健康障害等を防止出来るように対応していきます。

3. 感染予防

新型コロナウイルスは、高齢者や基礎疾患のある者にとっては命に係わる事態を引き起こすリスクが高いため、面会制限等時機を見て適切に予防対策を徹底して行います。

10月から11月に入所者・職員にインフルエンザの予防接種を行い、感染予防に努めます。またノロウイルス感染・インフルエンザ感染・疥癬等の感染症の予防に努め、1ヵ月から3ヵ月に1回感染症対策委員会を開催すると共に、感染症が発生した場合は、速やかに臨時会議を開催し対策を立て対応します。感染症予防対策として、職員の理解を深めるよう研修会を行っていきます。12月にはノロウイルス感染対策として、シュミレーションを取り入れた研修を行い、ノロウイルス感染が発生しても感染の拡大防止と早期の終息を目指します。

4. 胃瘻の受け入れ

入所者が何らかの理由で食事摂取が困難になり胃瘻になった場合、業務に支障を来さないように今年度1人迄は受け入れていく

5. インシュリンが必要な利用者の受け入れ

現在1名の入所者様を受け入れている。今年度は1名迄受け入れていく。

6. 看取りケアの実施

入所者、家族の要望を取り入れ、尊厳のある生き方を支援するために、医師・病院との連携を図り看取りケアを実施していきます。

7. 医師名・診療科別・診療日状況

曜日	医師名	診療科名	診療時間	
火	雨森医師	内科	午後1:30~4:00	
水	仁科医師	内科	午後1:30~4:00	
第2・4木	峯崎医師	精神科	午後1:30~4:00	
金	南・中村医師	内科	午後1:30~2:30	
第3金曜日	1回/3ヶ月	川上医師	眼科	午後1:30~

【4】 給食部

- ・嗜好調査・栄養ケアマネジメントを活用し、入所者・利用者の嗜好・体調を把握し、喫食率の上がる食事作りをします。
- ・カンファレンスなどを通して多職種と連携を取り、入所者・利用者がおいしく楽しく食事を摂れる環境作りをします。
- ・入所者・利用者の意見を取り入れ、委託会社と飽きのこない食事（献立・味付け新メニューの開発）をしていきます。
- ・季節の食材・行事を取り入れ、現在の行事食（バイキング鍋料理など）の見直し・内容の向上をはかります。
- ・ハーフ食について
現在、ソフト食だけに行っているハーフ食（通常の食事を高栄養食品との併用の食事）を他の食事形態（極小さきどみ・きどみ食など）にも提供できるようにしていきます。

【5】 機能訓練

日常生活動作の基本は立ち座り動作。動作の分析をして介助の方法、サポート用具を検討します。また筋力低下により車いす座位困難な方にも、クッションやサポート用具の検討をします。

I. 機能訓練

月・木曜日：3階及びショート利用者様を対象に、体幹・下肢トレーニングを行い、次いで個別訓練を行います。

火・金曜日：4階利用者様を対象に、筋力や体力の維持・向上、日常生活動作トレーニングを行います。臥床の方には可動域訓練・ポジショニングを行います。

水曜日：主に可動域訓練が必要な方、廃用症候群の方を対象として訓練を行います。

月～金曜日：昼食前に嚙下体操など集団訓練を行います。

II. ケアカンファレンスを行います。

他の職種のスタッフやご家族様と共に、ご入所者様のご希望が実現できるよう検討します。

【6】 デイサービスセンター(一般型通所介護)

1. 収支目標

収入目標値	年間	75,840,000円
	月間	6,320,000円
利用者数	1日	26名
支出目標値	年間人件費	57,426,000円
	年間管理費	15,499,000円

2. 運営方針 『ニーズに応え、選ばれるデイサービスへ』

ご本人、ご家族のニーズに応えるため、フレキシブルな受け入れ体制を整え、満足度を得て頂けるような取り組みをします。

できること、持っている力に働きかけ、更に多くの力の獲得を目指します。
生きていくことに前向きな気持ちを持てるよう、これからしたいことを共に探し、喜びを感じられるような関りをいたします。

- ① 在宅生活が継続できるよう支援いたします。
 - ・自分で出来る事は、いつまでも自分でできるように、今ある生活能力の維持・向上を図るための自立支援を意識した関りやプログラム提案をいたします。
(例：靴の履き替え・下駄箱収納・着替え・衣類管理・洗濯たたみ・テーブル拭き等)
 - ・個別に必要な機能回復訓練や動作訓練を行います。
 - ・認知症や障害のあるなしに関わらず、共存してサービスが受けられるよう工夫いたします。
- ② 楽しみ・生きがい・脳活性に繋げられるような活動を提案します。
 - ・個別の多様化したニーズに応えられるよう、多彩な活動プログラムを提案、選択肢を広げます。
 - ・作業療法を兼ねた作品づくりプログラムを作成、発表の場を作り、楽しみや生きがいを生み出せるよう支援します。
 - ・『おやつレク』『茶話会』を継続開催し、普段はあまり会話をする機会のない方とも交流の機会を提供、仲間づくりを支援します。
 - ・音楽等各種趣味活動のボランティア、地域の保育所や幼稚園、小学校などとの交流を導入し、地域貢献も目指します。
 - ・土や花に触れる事で得る刺激や思い出の回想、コミュニケーションを円滑に図る媒介としても、園芸活動を継続します。日々の手入れをし役割を持つことで、有用感を得る支援をします。
 - ・総合事業については、ご本人の意欲に働きかけながら、目標指向型の計画を作成実行します。『居場所』や『出番』づくりなど、自立意欲の向上につながるような支援に取り組めます。
- ③ ご家族やケアマネジャー様との情報交換をしていきます。
 - ・機関紙の毎月発行を継続します。
 - ・日々の観察記録を丁寧に言い、誰がみても分かりやすい記録にします。その記録を元に計画書へ反映、ご家族や関係機関へは簡潔に必要な情報を報告いたします。
- ④ 書類、情報の管理を徹底いたします。
 - ・個人情報保護法に基づき、部外者に個人情報が洩れることのないよう、情報の管理を

徹底して行います。

⑤ 職員のスキルアップに努めます。

- ・外部研修に積極的に参加します。
- ・介助技術の質の向上のため、様々な内部研修を企画します。
- ・認知症状のあるご利用者及びご家族の支援を行なえるよう、認知症の知識をしっかりと習得いたします。

【7】 デイサービスセンター（認知症対応型通所介護）

1. 収支目標

収入目標値	年間	26,510,000円
	月間	2,209,000円
利用者数	1日	6名
支出目標値	年間人件費	20,230,000円
	年間管理費	2,642,000円

2. 運営方針

1. 認知症があっても、安心して安全に落ち着ける居場所となり、家族の介護負担の軽減に繋ぐ事で、在宅生活の継続を支援します。また、家族の精神的な負担の軽減に向けた相談援助を実施します。
2. パーソンセンタードケアの理念を大切にします。また、少人数制の特性を活かし、よりきめ細かい個別ケアや配慮を行ないニーズに応えます。
3. 個々の認知症の状態を詳しくアセスメントし、症状に応じた機能訓練プログラムを立案することで、認知機能の低下抑制・維持回復を目指します。
4. 昔からの行事や季節の楽しみを活動に取り入れ、季節の移り変わりを感じたり、昔の記憶に働きかけ様々な回想を引き起こしたりすることで、感覚や認知能力を刺激します。
5. 料理、おやつ作りプログラム他家事動作を取り入れ、能力に応じた自立生活の支援を実施します。また役割を持ち「自分は、役立っているのだ」といった有用感を得るなど、生きがいを見出す支援を実施します。
6. 土や草木の自然に触れる園芸活動でリラックスし、精神的な安定を得てBPSD症状の緩和を目指すことを目標としたプログラムを展開します。
7. 身体を使う運動や、機械を使用した個別の運動などのプログラムを充実させ、身体機能の維持向上を目指すと同時に、脳への刺激も与えられるよう工夫し支援します。
8. 季節の飾りや楽しみとなる作品作りを提案します。手指を使う巧緻動作による身体機能のリハビリ効果や脳刺激、作品を完成させることによる達成感、他者からの感謝や賞賛を得て自己効力感を高められるよう支援します。
9. 音楽プログラムを充実させ、気分転換やリラックス効果による精神的な安定に繋がります。懐かしい歌を聴いたり歌ったりすることで、感情や記憶に働きかけ脳活性を目指します。音楽にのって手拍子をする、リズムをとるなど体を使うことで、身体的な活動を誘発・促進し、発声することにより言語訓練や新鮮な酸素を体内に取り込んだりするなど、身体の活性化に繋がります。

10. 地域行事や交流の場への参加他、外出や活動の場を広げる事で、『昔は生活の一部として楽しんだ経験の記憶』への働きかけを行ないます。生きがいを得たり、生きる活力を引き出す事で生活力の向上に繋がります。
11. 地域のボランティア等の社会資源を積極的に受け入れる事で、楽しみや刺激を得て、脳活性に繋がります。
12. 定期的に認知症勉強会を実施し、職員の認知症への知識や技術を高めます。
13. 月に一度、定期的に茶話会を開催することで、交流の場を設け『居場所』づくりを支援します。また、回想法を用いて、脳の刺激を与えられるように支援します。

【8】 ヘルパーステーション

1. 収支目標

収入目標値	年間	15,560,000円
	月間	1,297,000円
支出目標値	年間人件費	19,845,000円
	年間管理費	831,000円

※援助時間の目標：月 380 時間以上

※ケアマネジャーから選んでもらえる事業所になります。

- ・ ヘルパーの空き状況をケアマネジャーに伝えていきます。
- ・ 緊急時や追加援助等を対応できる体制をつくっていきます。

※利用者の方が在宅生活を継続していけるよう、自立を支援していきます。

2. 個別援助計画に沿ったサービスを、どのヘルパーも提供できるようにしていきます。

- ・ 具体的に援助内容を明確にします。どのヘルパーも同じ援助ができるように介護技術（特に身体介護）の研修を行います。
- ・ 必要時は速やかにケースカンファレンスを開催して情報の共有をします。
- ・ 利用者の体調の変化などは的確に関連機関(往診医、訪問看護、担当ケアマネマネジャー等)に伝えていきます。

3. ヘルパーの介護技術の向上を目指しスキルアップをします。

- ・ 認知症研修、コミュニケーション技術、個人情報、人権研修、感染症、食中毒 緊急時の対応等のヘルパー研修を行い、ヘルパーの知識や介護技術を高めます。
- ・ 施設外研修にも積極的に参加します。
- ・ ヘルパーミーティングは効率よく進行し、内容を充実させます。

(連絡事項及び会議の次第等はあらかじめ各ヘルパーに配布します。)

- ・ 個別に援助の方法や関わり方を話し合い解決していきます。
- ・ 援助日の援助報告を徹底します。ヒヤリハットや気づきを検討し次の援助につなげていきます。

【9】 居宅介護支援事業所

1. 収支目標

収入目標値	年間	18,296,000円
	月間	1,525,000円
支出目標値	年間人件費	18,369,000円
	年間管理費	719,000円

*介護 85 件・予防 20 件以上の給付管理をおこないます。

地域の方に気軽に相談しやすい環境を作っていきます。

- ・ 介護相談会を毎月開催します。
- ・ 自治会の美化活動には継続して参加します。
- ・ 地域の高齢者部会、地域ケア会議や研修会に参加します。(特に豊島校区等服部包括支援センターの校区)

2. ケアマネジメント等のスキルアップを図り専門性を高めます。

- ① 継続して支援困難ケースも積極的に対応していきます。
- ② 事例検討会を年 4 回はおこないます。
- ③ 月毎に会議の進行を担当し、週 1 回の会議の内容を充実させます。情報を共有し質の向上に努めます。
- ④ 年間の研修計画に基づき研修を実施します。また個別の研修目標に沿った内容の研修に参加したり、内部研修を企画し個々の資質向上に努めていきます。
- ⑤ 担当ケアマネジャーが休みでも緊急時対応できるように、リスクの高いケースを普段から情報共有し、アセスメント等ケースファイルをみれば状況把握できるようにします。

【10】 接遇向上委員会

令和 2 年度は前回取ったアンケートのポイント、『マナー』・『コミュニケーション能力』・『心からのおもてなし』の 3 つのスキルを前年度に続いて更に改善、入所者・利用者・一緒に働く仲間との人間関係を円滑化し常に安心して安全なサービスが提供できるよう全体で努力します。

《活動内容》

- ・ 毎月第 1 水曜日に接遇向上委員会を開催します。
- ・ 随時接遇向上委員会が中心となって事例検討や聞き取りを実地し、現場から聞こえてきた声、見習いたい事例、苦情事例等をもとに、接遇のさらなる向上を目指します。
- ・ 元年度実施出来なかった講師による接遇研修会を開催します。
- ・ ポスターの掲示を続け意識付けを継続して行います。
- ・ 年度末に活動評価発表会を行います。

【11】 研修計画

1. 目的

- ・ 職員の倫理・知識・技術の向上を図り、質の高い従業者の育成を行います。
- ・ 資格取得を応援し、職員のキャリアアップを後押しします。

2. 研修方針

- ・ ほづみが職員に求める技術と質について具体的な目標を定め、体系的な研修計画を検討します。
- ・ 職員ごとの研修参加履歴を作成し参加率の向上を図ります。

3. 研修内容

月	研修内容	対象者	講師
4月	新人研修	1年未満の職員	施設長
複数回	パーソンドセンタードケアの理念	全職員	-
11月 (数回開催 予定)	・ 人権研修 ・ 高齢者虐待防止 ・ プライバシーの保護 ・ 個人情報の保護 ・ 倫理及び法令遵守	全職員	事務長 施設長
2月	普通救命講習会	3年以上未受講の職員 及び地域の方等	豊中市南消防署

4. その他の研修

- ① 施設外研修の研修報告会 随時 (特に認知症ケアの研修には積極的に参加する。)
- ② 各部署の研修計画に基づいた研修
 - ・ 感染症の予防及びまん延の防止、食中毒の予防まん延の防止、事故の発生又はその再発の防止、リスクマネジメントは、各部署でおこない全職員が学ぶことができるようにする。
 - ・ 介護技術研修は、各部署の必要な内容で行う。
- ③ 資格取得のためのフォロー研修 (介護福祉士等)
- ④ 外部研修を活用し、喀痰吸引等医療行為の研修を介護職員に受講させます。
- ⑤ 職員全員参加型の自己評価全職員により年1回実施することで、サービスの質の向上に努めます。

【12】 防災計画

- (1) 今年度も施設全職員に対する防火・災害訓練教育を実施していきます。
- ①総合避難訓練は、2回実施予定
- ②夜間想定避難訓練勉強会等は新職員の入職後実施予定
- (2) 今年度も消防機器設備の説明及び消火模擬訓練等も演習に取り入れていきます。
- (3) 今年度は、防災設備品等（ワンセグテレビ・救護用担架等）を新たに購入。

消防訓練実施予定													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
総合避難訓練							1					1	2
避難誘導							1					1	2
夜間想定				1									1
消火訓練[水消火器]							1					1	2
機器設備[GR受信機]の使用方法等の説明				1			1						2
総計	0	0	0	2	0	0	4	0	0	0	0	3	9

※消火訓練に使用する水消火器は消防設備業者のダイリンに依頼する。

施設長	総指揮
事務長	施設長を補佐し、連絡を担当する。
防火管理者	防火管理者の業務jを担当する。
主任生活相談員	災害状況および入所者の状況報告を担当する。
その他の職員	通報、避難誘導および救助を担当する。

【13】 職員配置計画

別紙のとおり

【14】 資金計画

介護報酬、利用者負担金等で賄う。

【15】 地域福祉・地域へのかかわり

- ・地域貢献担当職員を配置し、ボランティア、校区福祉委員会、民生委員、自治会等との連携を今まで以上に行い、地域のニーズを把握し、ほづみとして取り組める活動を考え実行します。
- ・市民講座を今年度も開催します。
- ・大阪府社協の社会貢献支援員と協力し、支援用家電製品の置き場を提供します、
- ・地域の学校の実習指定施設になる等、常時数名の職場体験実習や介護体験実習を受け入れます。
- ・ボランティアの導入と支援を積極的に行います。
- ・地域の活動〈夏祭り・運動会〉等に参加し、地域との交流を大切にします。

令和2年度 職員配置計画

() : 兼務

	特養	ショート	一般型 デイ	認知症型 デイ	居宅介護支援	ヘルパー	診療所	合計
【職 員】								
施 設 長	1							1
主任生活相談員	1							1
主 任								
副 主 任	2		(1)			(1)	(1)	2 (3)
主 事	2	(1)						2 (1)
機能訓練指導員	0.8	0.2						1
事 務 員	2							2
生 活 相 談 員		1	2	2(1)				4 (1)
看 護 師	2	1	1					4
栄 養 士	1							1
介 護 員	19(2)	7	5	2(3)				34(5)
サービス提供責任者						3		3
介護支援専門員	2				3			5
小 計	32.8(2)	9.2(1)	8(1)	4(4)	3	3(1)	(1)	60(10)
【囑 託 職 員】								
医 師							0.3	0.3
事 務 長	1							1
事 務 員	1							1
介 護 員	1							1
サービス提供責任者								
用 務 員	0.875							0.875
小 計	3.875	0	0	0	0	0	0.3	4.175
合 計	36.675(2)	9.2(1)	8(1)	4(4)	3	3(1)	0.3(1)	64.175(10)
パート職員	32		20	1(1)		8	1	62(1)
パート看護師			1					1
小 計	32		21	1(1)		8	1	63(1)
派遣職員	0							0
合 計	32		21	1(1)		8	1	63(1)
総 計	68.675(2)	9.2(1)	29(1)	5(5)	3	11(1)	1.3(1)	127.175(11)

注1. 医師は、非常勤医師3名、派遣医師1名

注2. パート職員については人員を記入

4月		5月		6月		7月		8月		9月				
日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜			
				1	月	美容 書道								
				2	火	ゴールデンベル				1	火	ゴールデンベル		
1	水	ふれあいV o		3	水		1	水	ふれあいV o	2	水	ふれあいV o		
2	木	話相手Vo		4	木	話相手Vo	2	木	話相手Vo	3	木	話相手Vo		
3	金	訪問債科	1	金	訪問債科	5	金	訪問債科	3	金	訪問債科	4	金	訪問債科
4	土		2	土		6	土		1	土		6	土	
5	日	ペン習字の会	3	日	ペン習字の会	7	日	ペン習字の会	2	日	ペン習字の会	6	日	ペン習字の会
6	月	美容 書道	4	月	美容 書道	8	月	美容 書道	3	月	美容 書道	7	月	美容 書道
7	火	ゴールデンベル	5	火	ゴールデンベル	9	火	ゴールデンベル	4	火	ゴールデンベル	8	火	ゴールデンベル
8	水		6	水		10	水		5	水		9	水	
9	木		7	木	話相手Vo	11	木		6	木	話相手Vo	10	木	
10	金	訪問債科	8	金	訪問債科	12	金	訪問債科	7	金	訪問債科	11	金	訪問債科
11	土		9	土		13	土		8	土		12	土	
12	日	エーデルワイス	10	日	エーデルワイス	14	日	エーデルワイス	9	日	エーデルワイス	13	日	エーデルワイス
13	月	理容	11	月	理容	15	月	理容	10	月	理容	14	月	理容
14	火		12	火		16	火	ゴールデンベル	11	火		15	火	ゴールデンベル
15	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	13	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	17	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	12	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	16	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶
16	木		14	木		18	木		13	木		17	木	
17	金	訪問債科	15	金	訪問債科	19	金	訪問債科	14	金	訪問債科	18	金	訪問債科
18	土	誕生会	16	土	誕生会	20	土	誕生会	15	土	誕生会	19	土	誕生会
19	日	ペン習字の会	17	日	ペン習字の会	21	日	ペン習字の会	16	日	ペン習字の会	20	日	ペン習字の会
20	月	書道	18	月	書道	22	月	書道	17	月	書道	21	月	書道
21	火	ゴールデンベル	19	火	ゴールデンベル	23	火	お花クラブ・法話会	18	火	ゴールデンベル	22	火	お花クラブ法話会
22	水		20	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	24	水		19	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	23	水	
23	木		21	木		25	木		20	木		24	木	
24	金	ちぎり絵折り紙・訪問債	22	金	ちぎり絵折り紙・訪問債	26	金	ちぎり絵折り紙・訪問債	21	金	ちぎり絵折り紙・訪問債	25	金	ちぎり絵折り紙・訪問債
25	土	お茶会	23	土	お茶会	27	土	お茶会	22	土	お茶会	26	土	お茶会
26	日		24	日		28	日		23	日		27	日	
27	月	理容	25	月	理容	29	月		24	月	理容	28	月	理容
28	火	お花クラブ法話会	26	火	お花クラブ・法話会	30	火		25	火	お花クラブ法話会	29	火	お花クラブ法話会
29	水		27	水			水		26	水		30	水	
30	木		28	木			木		27	木		31	木	
			29	金	訪問債科				28	金	ちぎり絵折り紙・訪問債科			
			30	土					29	土				
			31	日					30	日				
									31	月				
*毎月の施設訪問														
*1日～15日・介護相談員訪問予定														
*16日～30日・オンズバースン訪問予定														
お花見(桜観賞) 散策活動 映画鑑賞 3F おやつレク		ミニ運動会 春の行楽 4F おやつレク		ほづみ会 春の行楽 3F おやつレク 屋上レク		七夕 夏祭り(豊高小、野田小) 映画鑑賞 4F おやつレク		夏祭り(徳福公園) 花火大会 映画鑑賞 3F おやつレク		歌者の集い 秋の行楽 4F おやつレク				

10月		11月		12月		1月		2月		3月		
日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	
		1	日	ペン習字の会								
		2	月	美容 書道						1	月	美容 書道
		3	火	ゴールデンベル	1	火	ゴールデンベル		2	火	ゴールデンベル	
		4	水		2	水	ふれあいV o		3	水		
1	木	話相手Vo	5	木	話相手Vo	3	木	話相手Vo	4	木	話相手Vo	
2	金	訪問債科	6	金	訪問債科	4	金	訪問債科	5	金	訪問債科	
3	土		7	土		5	土		6	土		
4	日	ペン習字の会	8	日	エーデルワイス	6	日	ペン習字の会	7	日	ペン習字の会	
5	月	美容 書道	9	月	理容	7	月	美容 書道	8	月	理容	
6	火	ゴールデンベル	10	火		8	火	ゴールデンベル	9	火		
7	水	ふれあいV o	11	水		9	水		10	水		
8	木		12	木		10	木		11	木		
9	金	訪問債科	13	金	訪問債科	11	金	訪問債科	12	金	訪問債科	
10	土		14	土		12	土		13	土		
11	日	エーデルワイス	15	日	ペン習字の会	13	日	エーデルワイス	14	日		
12	月	理容	16	月	書道	14	月	理容	15	月	書道	
13	火		17	火	ゴールデンベル	15	火	ゴールデンベル	16	火	ゴールデンベル	
14	水		18	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	16	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	17	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	
15	木	介護相談員	19	木	介護相談員	17	木		18	木		
16	金	訪問債科	20	金	訪問債科	18	金	訪問債科	19	金	訪問債科	
17	土		21	土	誕生会	19	土		20	土	誕生会	
18	日	ペン習字の会	22	日		20	日	ペン習字の会	21	日	ペン習字の会	
19	月	書道	23	月	理容	21	月	書道	22	月	理容	
20	火	ゴールデンベル	24	火	お花クラブ・法話会	22	火	ゴールデンベル	23	火	お花クラブ・法話会	
21	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	25	水		23	水	ワザワザビュッ・ヌイ喫茶	24	水		
22	木		26	木		24	木		25	木		
23	金	ちぎり絵折り紙・訪問債	27	金	ちぎり絵折り紙・訪問債	25	金	ちぎり絵折り紙・訪問債	26	金	ちぎり絵折り紙・訪問債	
24	土	お茶会	28	土	お茶会	26	土	お茶会	27	土	お茶会	
25	日		29	日		27	日		28	日		
26	月	理容	30	月		28	月	理容	29	月		
27	火	お花クラブ・法話会		火		29	火	お花クラブ・法話会	30	火		
28	水			水		30	水		31	水		
29	木			木		31	木			木		
30	金	訪問債科		金	訪問債科		金	訪問債科		金	訪問債科	
						30	土					
						31	日					
*毎月の施設訪問												
*1日～15日・介護相談員訪問予定												
*16日～30日・オンズバースン訪問予定												
秋の運動会 散策活動 3F おやつレク		ほづみ文化祭 秋の行楽(観覧賞) 映画鑑賞 4F おやつレク		クリスマス会 もちつき 3F おやつレク		新年会 4F おやつレク		節分 映画鑑賞 3F おやつレク		ひなまつり 4F おやつレク		